

『脇役』 作：ポチ子

『脇役』 作：ポチ子

主役じゃなくても、

物語を彩る脇役。

無くてはならない存在。

そんな風に、

脇役にも価値があるというけれど。

それって、主役目線の話じゃない？

自分を彩るために、

脇役が必要だって事でしよう。

本当に必要なのは主役で、

『脇役』 作：ポチ子

主役が華やかでいるために、

主役が映えるように、

その為だけにいる脇役。

価値があるのは、

主役だけじゃないか。

脇役に、

なんの価値があるんだ。

脇役の、

生きる理由じゃなく、

生きてる価値を教えて。